



みんないっしょ

宝塚第一小学校区まちづくり協議会

VOL.35

2017年7月1日 発行

編集・発行 広報委員会

連絡先 一小宝梅ハウス

0797-57-9060

第12回 夏まつり

みんないっしょ 夏まつり

テーマ:みんなの手

2017.7.22(土) 16:30~ 一小運動場



イラスト
2年5組 ふじわらななこさん

重いものを持ちたり
やさしく差し伸べたり..
「なんでもできるみんな
の手」で夏まつりを楽しく
盛り上げましょう
当日器用な手でゆかた
の着付けもしてもらえ
ますよ(無料)



新任の井上校長先生に夏まつりへの想いを伺いました

みんないっしょ夏まつりが近づいてきました。
ぼんおどり、夜店、スイカわりなど、楽しいこ
とがいっぱいです！
私が子どものころ、地域で開かれるぼんおどりは、
夏の楽しみのひとつでした。朝からまちきれなく
ておじさんたちが会場づくりをしている様子をす
うっと見ていたのを覚えています。
ワクワク・ドキドキのみんないっしょ夏まつり、
私も楽しみにしています。みなさんも、友だち
や家族の方といっしょに来てくださいね！



宝塚第一小学校 井上英義校長

■ 平成 29 年 度 定 時 総 会 ■

お互いさまのまちづくり

宝塚第一小学校区まちづくり協議会
会長 塩川 恵造

当会の目的は「住み続けたいまちづくり」。「防災訓練での車椅子体験」や「子育て中に親子で楽しめるコンサート」等のイベントを継続してきました。その目的はハンディの有無にかかわらず、足らざるを助け合う「お互いさまの精神」を価値として育てることです。宝塚市では「お互いさま」を促進する2つの指針が制定されました。宝塚市手話言語条例とエイジフレンドリーシティ宝塚行動計画。共に基本理念は「お互いさまがあふれるまちづくり」です。

そこで今年は当会主催でスペシャル・イベントを企画しました。10月28日(土)“手話落語の創始者桂福団治さん”を招いての手話落語会です。障害の有無を越え笑顔になれるバリアフリーな場として市民、各種団体の“手話パフォーマンス”も募集しています。

一小校区に住み、手話に心得のある方、これから手話を学びたい人の先生になってください。そして「お互いさまのまちづくり」に共感する住民の方、ご連絡をお待ちしています。

収支報告 平成 28 年度決算と平成 29 年度予算

(単位:円)

項目	28年度決算	29年度予算	
前年度繰越金	2,433,082	2,514,401	
収 入	宝塚市補助金(県含む)	818,000	818,000
	社会福祉協議会助成金	476,000	397,000
	一般収入(協賛金他)	1,682,632	1,370,060
	合計	2,976,632	2,585,060
支 出	本 部	261,378	280,000
	広報委員会	114,975	110,000
	環 境 部 会	125,825	130,000
	安 全 部 会	78,611	80,000
	福 祉 部 会	456,177	450,000
	子 育 て 部 会	112,580	110,000
	地域交流部会	138,306	150,000
	実行委員会行事	1,043,772	936,000
	常任評議会	27,936	30,000
	宝梅ハウス運営費他	535,753	330,000
	市補助金返金(前年度分)	0	0
	社 協 返 金 (前年度分)	0	0
	合計	2,895,313	2,606,000
次年度繰越金	2,514,401	2,493,461	

承認された議案の特記事項

1. 会則改定

発足後10年を経過して運営状況を見直した結果、現状にそぐわない点や定着した新しい活動などを盛り込んだ。

- ・ 役員任期
- ・ 広場円卓会議の明文化 など

2. 防災計画

平常時・災害時の地区防災力を高めるため、一小校区地区防災計画策定の骨子を定めた。

- ・ 防災委員会の立ち上げ
- ・ 避難所開設・運営マニュアルの作成
- ・ 要支援者支援マニュアルの作成
- ・ 防災マップの作成 など

平成 29 年 度 役 員

(役 名)	(氏 名)	(住 所)
会 長	塩川 恵造	(西逆瀬川)
副 会 長	服部 晃	(武庫山1)
副 会 長	中田 千秋	(宝 梅1)
副 会 長	※内海 恵	(野 上1)
会 計	三島 智賀子	(宝 梅3)
会 計	※山本 敏晴	(寿 楽 荘)
書 記	宮川 勝一	(中 州2)
書 記	大竹 眞弓	(中 州2)
広報委員長	富樫 章	(中 州2)
宝梅ハウス館長	吉田 稔	(南 口2)
安全部会長	大槻 恵子	(長寿ガ丘)
環境部会長	中谷 修	(中 州2)
福祉部会長	森園 かおる	(武庫山2)
子育て部会長	※松山 亨	(武庫山2)
地域交流部会長	※喜多河 恭子	(紅葉ガ丘)
会計監査	神吉 肇	(宝 松 苑)
会計監査	※三木 さくら	(武庫山2)
	※は新任	以上 17名



第2回

校区まち歩き

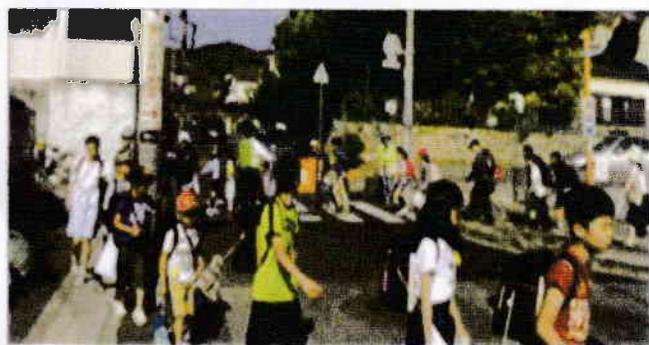
6月3日実施

地域交流部会



通学路の安全確保に向けて！ 安全部会

宝梅と寿楽荘の間の急な坂道で昨年トラックの事故が起きました。歩道がなく中学生と小学生がすれ違いながら登下校をしています。今年度は自治会と協力して育友会をサポートし、さらに改善を進めていきたいと思っています。



児童、保護者、地域の方々120名で宝塚第一小学校をスタートし宝梅中学校内の宝の塚を見学、宝塚聖天では高岡住職から宝塚の地名のいわれなどのご講話をいただき、光ガ丘中学校 塩谷川沿い通学路を経てゴールの武庫山の森までの2時間コース。

武庫山の森では櫻守の会 土井会長から自然を守る大切さをお聞きしました。参加者から校区を再発見する良い機会に恵まれたとの感想をいただきました。

子育てへの様々な支援の取り組み 子育て部会



(一小っ子遊ぼう会主催
カブラ大会)

今年度、新体制で発足しました。一小っ子遊ぼう会や子育てふれあい広場、子育てサークル「こあら」への支援を中心に、秋には西宮きらきら母交響楽団を迎えて親子共に参加して楽しめるコンサートを企画しています。

皆さんも各行事にぜひご参加ください。

地域の居場所～新たな視点で 福祉部会

校区内には多くのサロンがあり、どのサロンもおしゃべりがいっぱい、笑いがいっぱい、楽しく仲間づくり生きがいづくりができる地域の居場所になっています。しかし、今は残念ながら参加は高齢者がほとんどです。一方、子どもの貧困は将来を左右する大きな社会問題となっています。今取り組むべき福祉課題の一つとして、世代を問わずにみんなの問題と捉え、アクティブシニア、高校生、大学生はもとより、様々な方々と連携協力して「みんなの地域の居場所づくり」に取り組んでいきたいと思っています。

地域環境に関する活動を継続します 環境部会

「ゴミ減量」をテーマに地域掲示板を利用し、ポスターで情報発信しています。見学会として環境に関する施設を訪問します。

☆今年も寄せ植え講習会を開きます☆



ボランティアを募集！ 一小宝梅ハウス

まち協の拠点である宝梅ハウスは、現在10人のボランティアに支えられています。月曜日から土曜日の10時～12時まで担当者が在室して、ハウスの利用者の受け付けや対応をしています。月一回の参加でも結構ですので地域のみなさんもボランティアとして参加してみませんか。ご連絡をお待ちしております。

詳細は電話にてお問い合わせください。

電話&ファックス 0797-57-9060

お知らせ

一 小 区 ラジオ体操 2017年 7月 21日～

地域の大人の方も
どうぞお誘い合せの
上、ご参加下さいませ。

- ①宝塚第一小学校(正門前)
- ②長寿が丘公園 ③月見山第二公園 ④月見山第五公園
- ⑤紅葉が丘わくわくランド



子供たちと、まちの方が顔の分かる
安心の地域づくりを目指しています。

- ⑥武庫山ふれあい公園
- ⑦湯本台広場
- ⑧武庫山2丁目公園(ヴィオレット下)
- ⑨中州公園 ⑩宝梅中学校(新規)
- ⑪寿楽荘第二公園

※詳しい日時は開催場所近くの掲示板や自治会回覧をご覧ください。

年間行事予定(7月以降 主なもの)

- 7月22日(土) 第12回 夏まつり
- 8月28日(月) 夏休み工作教室
- 9月(未定) 広場円卓会議
- 9月(未定) きらきら母交響楽団演奏会
- 10月 8日(日) 防災学習会①
- 10月28日(土) 手話落語会
- 11月18日(土) 防災学習会②
- 11月25日(土) 第9回 合同防災訓練
- 2月14日(水) もちつき大会

地域情報 こどもレストラン

宝松苑のふれあいサロン「さくらんぼ」が5月7日(日)にこどもレストランを開催しました。カレーライスを食べた後はこままわしやけん玉遊びを楽しみ地域の人と子ども達とのふれあいの場にもなりました。



地域情報 中州地区歩道安全改善工事

住民から歩道が車いすや障害者が歩くのに非常に危険とのクレームがありました。



(写真右は改善前 11月)

自治会長、民生児童委員、住民が県と交渉して、歩道の勾配を緩くして安全に歩行できるように改善されました。

(写真左は改善後 3月)



宝梅ハウス利用料金表

集 会 室	利用 時 間 帯	A	9時～12時	利用時間帯は ご相談に応じます
		B	13時～16時	
		C	17時～20時	
集 会 室	1階 (8～10名)	500円		利用月により 冷暖房費を100円 加算させて頂きま す
	2階 (24～40名)	1,000円		
印 刷 機	マスター(原紙)		100円 / 1枚	
	片 面 (白紙)	A 4・B 4	3円 / 1枚	
		A 3	5円 / 1枚	
	両 面 (白紙)	A 4・B 4	4円 / 1枚	
A 3		6円 / 1枚		
コ ピ ー 機	白 黒	片 面	B 5・B 4・A 4	5円 / 1枚
		A 3	10円 / 1枚	
	両 面	B 5・B 4・A 4	10円 / 1枚	
		A 3	20円 / 1枚	
	カ ラ ー	片 面	B 5・B 4・A 4	30円 / 1枚
			A 3	50円 / 1枚
両 面		B 5・B 4・A 4	60円 / 1枚	
		A 3	100円 / 1枚	
ラ ミ ネ ー ト 加 工	A 4		15円 / 1枚	
	A 3		25円 / 1枚	

防災倉庫の設置

宝梅ハウスに宝塚市社会福祉協議会の「歳末助け合い愛の持ち寄り運動」からの配分金を活用して防災倉庫を設置しました。保管する防災用具を今後充実していく予定です。いざという時に役立てたいと考えています。

編集後記 子どもの頃の故郷の情景が目には浮かぶ。これも歳のなせる業か。山など自然はあまり変わっていないが人間様の周りのその変容に驚く。広報紙も人と共にある。どう変えていったらよいのだろうかと思ふ。